

## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月14日

上場会社名 株式会社 大田花き  
 コード番号 7555 URL <https://otakaki.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表執行役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月14日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 (氏名) 磯村 信夫  
 (氏名) 金子 和彦  
 TEL 03-3799-5571

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	4,342	△22.2	△138	—	△121	—	△125	—
2020年3月期第1四半期	5,584	3.2	△36	—	△16	—	△12	—

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 △125百万円 (—%) 2020年3月期第1四半期 △12百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	△24.65	—
2020年3月期第1四半期	△2.55	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	8,248	4,447	53.9	874.26
2020年3月期	8,792	4,624	52.6	908.91

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 4,447百万円 2020年3月期 4,624百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2021年3月期	—				
2021年3月期(予想)		—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2021年3月期の配当予想は未定とさせていただきます。

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,212	△14.8	△327	—	△327	—	△335	—	△65.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期1Q	5,500,000 株	2020年3月期	5,500,000 株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2021年3月期1Q	412,326 株	2020年3月期	412,326 株
------------	-----------	----------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期1Q	5,087,674 株	2020年3月期1Q	5,087,674 株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(追加情報) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い政府より発令された緊急事態宣言による外出やイベント等の自粛によって経済活動は停滞し、景気は急速に悪化しました。

当社グループは国や地方自治体の要請を受け、従業員や取引先の健康と安全を確保した上で、花き流通の大宗を担う社会インフラとして花き卸売市場の運営を休まず続けてまいりました。飛行機や長距離トラックが減便する中でも全国に花と緑をお届けするべく集散機能の発揮に努めました。

緊急事態宣言の発令された4月は結婚式、葬儀、イベント等、花の使用される機会が急減し、4月の売上は昨年の半分程度まで落ち込みました。一方で外出自粛の継続により家庭内での花や緑に対する関心が高まり需要が増加しました。また、生花店の販売で非接触のeコマースが普及したことも追い風となりました。品薄で単価高の傾向もありますが、足元の売上は昨年並みまで回復しました。

当社グループではコロナ禍でも花と緑のある生活を提供できるよう各地域の生花店やスーパーマーケット、ホームセンターと共に活気ある花の売り場作りに取り組んでまいります。

このような結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高4,342,294千円(前年同四半期比22.2%減)、営業損失138,258千円(前年同四半期は36,018千円の営業損失)、経常損失は121,672千円(前年同四半期は16,806千円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純損失は125,426千円(前年同四半期は12,997千円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

なお、当社グループは花き卸売事業単一セグメントであるため、セグメント別の記載は行っておりません。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は8,248,664千円となりました。

流動資産は前連結会計年度末に比べ468,683千円減少し3,053,991千円、固定資産は前連結会計年度末に比べ75,073千円減少し5,194,673千円となりました。

流動資産の主な内訳は、現金及び預金1,627,456千円、売掛金1,225,094千円、固定資産の主な内訳は建物及び構築物2,918,303千円です。

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は3,800,738千円となりました。

流動負債は前連結会計年度末に比べ294,934千円減少し1,366,224千円、固定負債は前連結会計年度末に比べ72,519千円減少し2,434,514千円となりました。

流動負債の主な内訳は、受託販売未払金676,796千円、固定負債の主な内訳は長期借入金1,537,518千円です。

純資産は前連結会計年度末に比べ176,303千円減少し4,447,925千円となりました。これは剰余金の配当50,876千円、親会社株主に帰属する四半期純損失125,426千円の計上によるものです。

### (キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末と比較して174,284千円減少し1,625,456千円となっております。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

営業活動の結果使用した資金は、57,191千円(前年同四半期は27,498千円の増加)となりました。主な減少要因は、仕入債務の減少334,747千円であり、主な増加要因は、売上債権の減少307,811千円によるものです。

投資活動の結果使用した資金は、31,091千円(前年同四半期は31,467千円の使用)となりました。減少要因は、貸付けによる支出18,100千円、有形固定資産の取得による支出15,300千円、無形固定資産の取得による支出15,205千円であり、増加要因は貸付金の回収による収入17,513千円によるものです。

財務活動の結果使用した資金は、86,000千円(前年同四半期は86,381千円の使用)となりました。これは主に長期借入金の返済による支出80,952千円によるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年5月15日の「2020年3月期決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,801,740	1,627,456
売掛金	1,531,556	1,225,094
商品	741	1,335
その他	188,636	200,104
流動資産合計	3,522,674	3,053,991
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,952,408	2,918,303
工具、器具及び備品（純額）	397,030	376,780
その他（純額）	135,927	136,296
有形固定資産合計	3,485,366	3,431,380
無形固定資産		
ソフトウェア	92,618	100,544
その他	4,265	4,265
無形固定資産合計	96,884	104,810
投資その他の資産	1,687,496	1,658,482
固定資産合計	5,269,747	5,194,673
資産合計	8,792,422	8,248,664
<b>負債の部</b>		
流動負債		
受託販売未払金	1,002,506	676,796
買掛金	76,640	64,520
1年内返済予定の長期借入金	323,808	323,808
未払金	48,896	24,746
未払法人税等	39,944	10,355
賞与引当金	16,500	39,915
その他	152,863	226,082
流動負債合計	1,661,159	1,366,224
固定負債		
長期借入金	1,618,470	1,537,518
退職給付に係る負債	389,099	397,542
資産除去債務	139,703	140,146
その他	359,761	359,306
固定負債合計	2,507,034	2,434,514
負債合計	4,168,193	3,800,738
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	551,500	551,500
資本剰余金	402,866	402,866
利益剰余金	4,020,401	3,844,098
自己株式	△350,539	△350,539
株主資本合計	4,624,228	4,447,925
純資産合計	4,624,228	4,447,925
負債純資産合計	8,792,422	8,248,664

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	5,584,153	4,342,294
売上原価	5,003,056	3,904,915
売上総利益	581,097	437,378
販売費及び一般管理費	617,115	575,637
営業損失(△)	△36,018	△138,258
営業外収益		
受取利息	1,157	1,246
受取配当金	7,738	8,594
持分法による投資利益	5,508	—
その他	7,216	10,607
営業外収益合計	21,620	20,449
営業外費用		
支払利息	2,180	1,862
持分法による投資損失	—	2,001
その他	228	—
営業外費用合計	2,408	3,863
経常損失(△)	△16,806	△121,672
税金等調整前四半期純損失(△)	△16,806	△121,672
法人税等	△3,808	3,753
四半期純損失(△)	△12,997	△125,426
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△12,997	△125,426

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純損失(△)	△12,997	△125,426
その他の包括利益	—	—
四半期包括利益	△12,997	△125,426
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△12,997	△125,426
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失(△)	△16,806	△121,672
減価償却費	69,951	69,238
賞与引当金の増減額(△は減少)	23,950	23,415
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	10,449	8,443
貸倒引当金の増減額(△は減少)	4,743	4,743
受取利息及び受取配当金	△8,895	△9,841
支払利息	2,180	1,862
持分法による投資損益(△は益)	△5,508	2,001
売上債権の増減額(△は増加)	992,017	307,811
たな卸資産の増減額(△は増加)	304	△594
仕入債務の増減額(△は減少)	△995,988	△334,747
未収入金の増減額(△は増加)	849	27,381
未払費用の増減額(△は減少)	△2,162	36,727
未払金の増減額(△は減少)	△15,394	△8,182
未払消費税等の増減額(△は減少)	9,703	△12,595
その他	△47,100	△42,145
小計	22,293	△48,154
利息及び配当金の受取額	17,197	18,000
利息の支払額	△2,220	△1,862
法人税等の支払額	△9,771	△25,175
営業活動によるキャッシュ・フロー	27,498	△57,191
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△40,363	△15,300
無形固定資産の取得による支出	△546	△15,205
貸付けによる支出	△28,800	△18,100
貸付金の回収による収入	38,241	17,513
投資活動によるキャッシュ・フロー	△31,467	△31,091
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△80,952	△80,952
配当金の支払額	△563	△590
リース債務の返済による支出	△4,866	△4,458
財務活動によるキャッシュ・フロー	△86,381	△86,000
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△90,349	△174,284
現金及び現金同等物の期首残高	2,346,379	1,799,740
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,256,029	1,625,456



(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積りについては、当社グループが現時点で入手可能な情報を踏まえ、2021年3月期の一定の期間にわたり当該影響が継続するものと仮定し、繰延税金資産の回収等の会計上の見積りを行っておりますが、将来の不確実性が当社グループが行ったか会計上の見積りや結果に影響を与える可能性があります。